

自己推薦書の学修計画サンプル

3 本プログラムでの学修計画について

2 適性アピール の3) 本プログラムでどのようなことを学びたいかについて、本プログラムや各学部のホームページなどを参考に、具体的な学修計画を日本語や英語で、以下の枠内に収まるように記入してください。図や表などを使ってもかまいません。

※参考ホームページ

「本プログラム」 https://discovery.okayama-u.ac.jp/en/about_discovery/courses/

「各学部」 <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/faculty/index.html>

「サンプル」 https://discovery.okayama-u.ac.jp/jp/admissions/discovery_application/

※ページ数は変更できません。文字数の制限はありませんが、フォントは10.5pt以上を使ってください。

私は、地球温暖化について興味を持ち本やネットなどで勉強すると家畜からの多くの二酸化炭素が排出されることを知りました。それで、将来地球温暖化抑制のために二酸化炭素の排出を抑えるために国際機関などで働くことを考えていましたが、それと共になぜ家畜から多くの二酸化炭素が排出されるのかも不思議に見え、その仕組みも知りたいと思いました。のために、将来国際機関等で働くために、文系の科目を勉強するとともに動物のことや二酸化炭素についての科学的基盤も勉強できる文理融合の学習ができるところから、グローバル・ディスカバリー・プログラムを希望し、以下のような科目を履修することを予定している。

- ・社会イノベーションと起業（経済学・経営学・国際開発学・フィナンソロピー学）クラスターの中では、「フィナンソロピーとNPO・NGOの経営」と「経済学と経営学」のモジュールに含まれる科目を中心に科目履修を進める。
- ・文化的多様性とコミュニティ（人類学・社会学・政治学）クラスターの中では、「環境と医療」と「ガバナンス」のモジュールに含まれる科目を中心に科目履修を進める。
- ・動物が二酸化炭素を排出する仕組みや二酸化炭素と温暖化の仕組みに関する科学的基盤を理解するために、農学部あるいは理学部から関係する科目を履修する。
- ・グローバル・ディスカバリー・プログラムでは、留学生とも一緒に英語での教育に力を入れてするために、苦手な英語のレベルの向上も目指している。

これらの勉強から、温暖化のメカニズムを理解するとともに、動物からの二酸化炭素の产生機構を理解し、温暖化対策を社会的にどのように進めることができる効率的であるのかを勉強し、将来への一歩としたいと考えている。